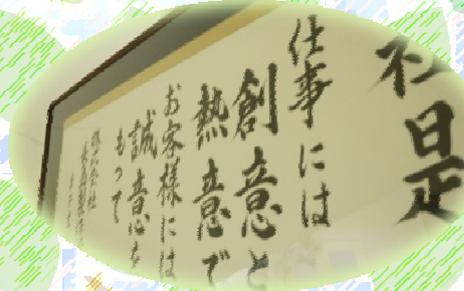


# 環境経営レポート

2022年度  
(第18版)

2022年7月～2023年6月



発行日 2023年10月21日



株式会社 長島製作所

# 目次



会 社 概 要	．．．	2
事 業 内 容	．．．	3
適用事業場/環境経営組織図 役割・責任・権限表	．．．	4
環 境 経 営 方 針	．．．	5
2022年度環境目標・環境目標・実績	．．．	6～7
2022年度環境活動計画書 一関工場（本社）	．．．	8
2022年度環境活動計画書 前沢工場	．．．	9
2022年度環境活動報告	．．．	10～11
2023年度環境経営目標及び環境経営計画	．．．	12～14
環境関連法規取りまとめ評価結果	．．．	15
代表者による全体評価と見直しの結果	．．．	16

# 会社概要 (2023年10月1日現在)

会社名	株式会社 長島製作所
代表	代表取締役社長 新宮 由紀子
設立	昭和51年7月(1976年)
資本金	3,000万円
決算期	年1回(6月)
社員数	186名(男性128名、女性58名)
取引金融機関	岩手銀行 一関支店 政策金融公庫 盛岡支店 商工組合中央金庫 盛岡支店 一関信用金庫 三関支店



## 株式会社長島製作所 一関工場(本社)

E-mail [ngsmss@poplar.ocn.ne.jp](mailto:ngsmss@poplar.ocn.ne.jp)

URL <http://www.nagashima-mfg.com/>

〒021-0822 岩手県一関市東台14番地34

TEL 0191-23-3850 FAX 0191-23-3851

敷地面積 6,600㎡ 建築面積 2,500㎡



## 株式会社長島製作所 前沢工場

E-mail [nagasima-maesawa@lake.ocn.ne.jp](mailto:nagasima-maesawa@lake.ocn.ne.jp)

〒029-4205 岩手県奥州市前沢区字新城58番地1

TEL 0197-56-7881 FAX 0197-56-7882

敷地面積 11,000㎡ 建築面積 2,900㎡

# 事業内容

## 【 認証登録事業範囲 】

プレス加工事業 ・ 自動車部品製造事業 ・ 精密板金加工事業

### プレス加工事業

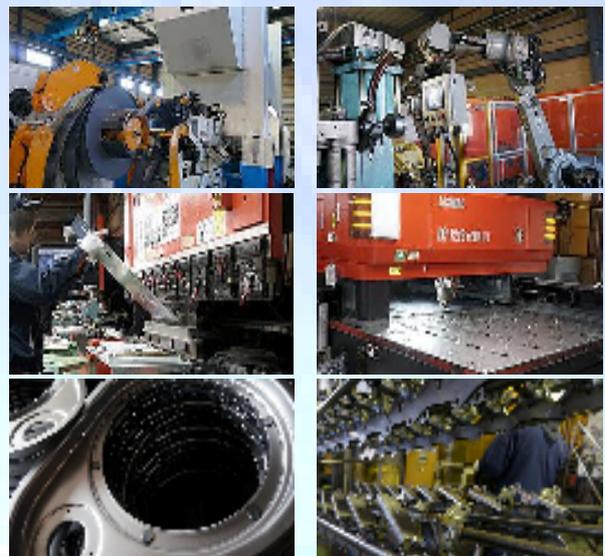
高精度を実現する設備機器と高い加工技術で、精密部品から大型部品まで、多方面の業種の金属プレス加工に対応しております。材料は鉄、ステン、アルミに対応。

### 自動車部品製造事業

自動車部品製造に特化しております。150t×5工程ペーサーライン×2ラインから150t～400tまでの順送プレス加工、各種溶接等の後工程まで対応。かんばん方式を採用しております。

### 精密板金加工事業

試作から多品種・少ロット、量産まで幅広く対応しております。材料はSUS t0.3からSPHC t9.0まで加工可能。抜き、曲げ、タップ、カシメ、各種溶接、脱脂、組付まで、一貫生産対応。



認証登録適用事業場	一関工場： 岩手県一関市東台14番地34
	前沢工場： 岩手県奥州市前沢区字新城58番地1
	平泉工場： 岩手県西磐井郡平泉町平泉字大平10番地5(2024年度拡大登録予定)

(株)長島製作所 環境経営組織図	
2022年11月1日更新	
<b>役割・責任・権限表</b>	
代表者	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.経営における課題とチャンスを整理し、明確にする。</li> <li>2.環境方針を策定・見直しし従業員へ周知する。</li> <li>3.環境目標・活動計画書を承認する。</li> <li>4.環境経営システムの実施に必要な資源(人、物、金)を準備する。</li> <li>5.環境経営システムの運用の順の整理と、実施体制を構築する。</li> <li>6.内部環境監査の実施指示及び監査員を任命する。</li> <li>7.代表者による全体の評価と見直しを実施。</li> <li>8.環境活動レポートの承認。</li> </ol>
環境管理責任者	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.環境経営システムの構築、実施、管理。</li> <li>2.環境関連法規等の取りまとめ票を承認。</li> <li>3.環境目標・環境活動計画書を確認。</li> <li>4.環境活動の取組結果を代表者へ報告。</li> <li>5.環境活動レポートの確認。</li> </ol>
環境経営事務局	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.環境管理責任者の補佐、エコアクション推進委員会の事務局。</li> <li>2.環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。</li> <li>3.環境目標、環境活動計画書原案の作成。</li> <li>4.環境関連法規等取りまとめ表の作成</li> <li>5.環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。</li> <li>6.環境関連の外部コミュニケーションの窓口。</li> <li>7.自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成。</li> <li>8.環境活動レポートの作成、公開。(事務局に備付けと地域事務局への送付)</li> </ol>
部門長	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.自部門における環境経営システムの実施。</li> <li>2.自部門における環境方針の周知。</li> <li>3.自部門の従業員に対する教育訓練の実施。</li> <li>4.特定された項目の手順書作成及び運用管理。</li> <li>5.自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。</li> </ol>
エコアクション委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.全社の環境活動に関する重要課題の審議。</li> <li>2.委員長は代表者とし、環境管理責任者が招集する。</li> <li>3.環境活動計画の実施及び達成状況の報告。</li> <li>4.テスト、訓練を実施、記録の作成。</li> <li>5.環境活動の実績集計。</li> </ol>
内部監査チーム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.内部環境監査の実施</li> </ol>
全従業員	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚。</li> <li>2.決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。</li> </ol>

# 環境経営方針



この環境経営方針は株式会社長島製作所 全事業場共通の方針とし、事業に伴う環境負荷の低減及び改善への取り組みを推進します。

## 理 念

限りある資源を有効に使った生産活動を行い、「省エネルギー」・「省資源」・「廃棄物の削減」・「環境負荷の低減」を社会的責務であることを強く認識し、環境貢献と事業成長の両立を果たす、環境・経済・社会の調和と持続可能な社会の実現に貢献します。

## 行動指針

- 環境に優しいモノづくりの会社風土を創造し、環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。
- 環境目標を定め、定期的に見直しを図り、環境サイクル（PDCA）活動を実施します。
  - ① 工程内不良の発生件数の低減に努めます。
  - ② 省資源・省エネルギーを推進しCO2排出量の削減に努めます。
  - ③ 廃棄物の削減や再資源化に努めます。
  - ④ 化学物質・オイル等の適正管理に努めます。
- 環境関連の法規制及び当社が同意する事項を遵守します。
- 環境方針達成のため、環境目的及び目標を定め、その達成に努めるとともに、継続的改善に努めます。
- 環境方針はホームページ等により公開し、一般の人々も入手可能とします。

制定日：平成20年6月5日

改定日：令和2年10月1日(第15版)

株式会社 長島製作所

代表取締役社長 新宮 由紀子

# 環境目標・実績

## 環境目標一覧表

二酸化炭素排出係数(kg-co2/kwh)	0.522
原単位基準(百万円)	1,000,000

発行日	2023年10月23日
作成責任者	環境管理責任者 佐藤昭彦

		2020/7~2021/6	2021/7~2022/6	2022/7~2023/6	2023/7~2024/6	◎:達成率105%以上 ○:達成率100%以上 △:達成率 95%以上 ×:達成率 90%以上			
売上実績		一関 734,629,748	632,030,000	940,300,000	950,000,000				
		前沢 1,440,830,025	1,382,887,000	2,232,536,000	2,300,000,000				
		全社 2,175,459,773	2,014,917,000	3,172,836,000	3,250,000,000				
取組項目	管理指標	区分	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度	実績結果 (原単位)	達成率	総括
			基準年	実績	目標	実績			
				基準年-1%	基準年-2%				
二酸化炭素の 排出総数	kg-CO <sub>2</sub>	一関	402,772	292,372	394,717	260,887	◎	151.3%	稼働時間減少と、価格見直しにより大幅な改善
	kg-CO <sub>2</sub> /百万円		548.27	462.59	419.78	277.45			
	kg-CO <sub>2</sub>	前沢	711,437	383,579	697,208	442,369	◎	157.6%	コロナ、半導体不足による非稼働と価格見直しによる
	kg-CO <sub>2</sub> /百万円		493.77	277.38	312.29	198.15			
	kg-CO <sub>2</sub>	全社	1,114,210	675,950	1,091,925	703,256	◎	155.3%	稼働時間減少と、価格見直しにより大幅な改善
	kg-CO <sub>2</sub> /百万円		512.17	335.47	344.15	221.65			
電力使用量	総量(kwh)	一関	376,376	440,260	368,848	383,125	△	96.3%	工数がかかる製品が増えた
	kwh/百万円		512.33	696.58	392.27	407.45			
	総量(kwh)	前沢	682,160	641,970	668,517	742,582	◎	139.5%	コロナ、半導体不足による非稼働とエネルギー高騰分の補填による
	kwh/百万円		473.45	464.22	463.98	332.62			
灯油使用量	総量(L)	一関	6,745	4,045	6,610	4,533	◎	145.8%	稼働時間減少と、価格見直しにより大幅な改善
	L/百万円		9.18	6.40	7.03	4.82			
	総量(L)	前沢	10,892	13,551	10,674	17,851	×	59.8%	冬期間の気温低下により暖房使用機会の増加が要因
	L/百万円		7.56	9.80	4.78	8.00			
A重油使用量	総量(L)	一関	8,541	7,758	8,370	10,349	×	80.9%	冬期間の気温低下により暖房使用機会の増加が要因
	L/百万円		11.63	12.27	8.90	11.01			
	総量(L)	前沢	10,850	14,547	10,633	15,207	×	69.9%	冬期間の気温低下により暖房使用機会の増加が要因
	L/百万円		7.53	10.52	4.76	6.81			
モータガス使用量	総量(m <sup>3</sup> )	一関	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-
	m <sup>3</sup> /百万円		0.00	0.00	0.00	0.00			
	総量(m <sup>3</sup> )	前沢	2,186	1,678	2,142	1,863	◎	115.0%	コロナ、半導体不足による非稼働とエネルギー高騰分の補填による
	m <sup>3</sup> /百万円		1.52	1.21	0.96	0.83			
軽油使用量	総量(L)	一関	9,188	9,226	9,004	7,595	◎	118.5%	稼働時間減少と、価格見直しにより大幅な改善
	L/百万円		12.51	14.60	9.58	8.08			
	総量(L)	前沢	4,107	3,495	4,025	3,552	◎	113.3%	受注増加を輸送効率改善により納入便数抑制
	L/百万円		2.85	2.53	1.80	1.59			
ガソリン使用量	総量(L)	一関	742	1,029	727	815	×	89.2%	新規客先との打合せ増加
	L/百万円		1.01	1.63	0.77	0.87			
	総量(L)	前沢	1,217	1,479	1,193	1,306	×	91.4%	新規品立上げによる現地確認増加
	L/百万円		0.84	1.07	0.53	0.58			
LPG使用量	総量(m <sup>3</sup> )	一関	30.1	27.2	29.5	24.9	◎	118.5%	稼働時間減少と、価格見直しにより大幅な改善
	m <sup>3</sup> /百万円		0.04	0.04	0.03	0.03			
	総量(m <sup>3</sup> )	前沢	24.8	18.7	24.3	42.6	×	57.1%	新規製品の立上げにより稼働時間増加が要因
	m <sup>3</sup> /百万円		0.02	0.01	0.01	0.02			

# 環境目標・実績

廃棄物の排出量削減									
取組項目	管理指標	区分	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度	実績結果	達成率	総括
			基準年	実績 基準年-1%	目標 基準年-2%	実績			
コピー用紙の使用量削減	総量(枚)	一関	235,750	276,500	231,035	209,500	◎	110.3%	ペーパーレス活動の成果
	金額(円)		298,038	315,608	292,077	317,427			
	総量(枚)	前沢	118,500	93,000	116,130	97,000	◎	119.7%	ペーパーレス活動の成果
	金額(円)		112,550	107,806	110,299	117,271			
取組項目	管理指標	区分	2020年度 基準年	2021年度 実績 基準年-1%	2022年度 目標 基準年-2%	2022年度 実績	実績結果	達成率	総括
産業廃棄物の排出量削減	総量(kg)	一関	850	1,079	833	1,891	×	44.1%	保護シール付の材料使用製品の増加による
	金額(円)		48,400	60,165	47,432	114,296			
	総量(kg)	前沢	2,461	1,881	2,412	3,250	×	74.2%	新規製品の立上げにより稼働時間増加が要因
	金額(円)		40,355	47,663	39,548	171,545			
上水道使用量の削減									
取組項目	管理指標	区分	2020年度 基準年	2021年度 実績 基準年-1%	2022年度 目標 基準年-2%	2022年度 実績	実績結果	達成率	総括
上水道の使用量の削減	総量(m <sup>3</sup> )	一関	536	461	525	339	◎	154.9%	稼働時間減少と、価格見直しにより大幅な改善
	金額(円)		157,729	137,544	154,574	111,899			
	総量(m <sup>3</sup> )	前沢	389	347	381	512	×	74.5%	新規製品の立上げにより稼働時間増加が要因
	金額(円)		85,227	75,226	83,522	115,389			
工程内不良率削減									
取組項目	管理指標	区分	2020年度 基準年	2021年度 実績 基準年-10%	2022年度 目標 基準年-20%	2022年度 実績	実績結果	達成率	総括
工程内不良率削減	出荷数原単位 不良数/出荷数	一関	0.057%	0.046%	0.045%	0.020%	◎	227.3%	不良低減への意識向上
		前沢	0.151%	0.751%	0.121%	0.292%	×	41.4%	新規立上げ製品による
グリーン購入の推進									
取組項目	管理指標	区分	2020年度 基準年	2021年度 実績 基準年+1%	2022年度 目標 基準年+2%	2022年度 実績	実績結果	達成率	総括
事務用品グリーン購入比率 (購入件数/総購入件数)	購入件数/総購入件数	一関	88件/700件	47件/284件	-	116件/632件	◎	143.1%	購入時の意識向上
	比率		12.57%	16.55%	12.82%	18.35%			
	購入件数/総購入件数	前沢	17件/264件	2件/72件	-	28件/251件	◎	169.9%	購入時の意識向上
	比率		6.44%	2.78%	6.57%	11.16%			

# 環境活動計画書

## 一関工場（本社）2022年度

2022年度 環境活動計画書

一関工場(本社)

作成日: 2023年4月8日

実施責任者	佐藤昭彦
実施担当者	IT7ケソ委員会

承認	作成
佐藤昭彦	佐藤昭彦

環境方針	重点取組項目 取り組み方法	スケジュール												総括		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
地球温暖化防止 (二酸化炭素削減)	電力使用電力の削減 朝礼等による節電への呼びかけ (2/月の呼びかけ) 評価	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	0	-	節電の意識が向上してきた
	朝礼等による節電への呼びかけ	朝礼等による節電への呼びかけ			朝礼等による節電への呼びかけ			朝礼等による節電への呼びかけ			朝礼等による節電への呼びかけ					
	冷暖房温度の設定(夏 28度 冬 20度) 設定温度の表示 (エアコン使用前事前に呼びかけ) 評価	-	-	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	呼びかけと確認により遵守できた
	設定温度の表示	設定温度の表示			設定温度の表示			設定温度の表示			設定温度の表示					
	コップ等の定期清掃 6ヶ月に1回の清掃 (本工場1台 第2工場1台) 評価	-	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	きちんと清掃できた
6ヶ月に1回の清掃 (本工場1台 第2工場1台)	6ヶ月に1回の清掃 (本工場1台 第2工場1台)			6ヶ月に1回の清掃 (本工場1台 第2工場1台)			6ヶ月に1回の清掃 (本工場1台 第2工場1台)			6ヶ月に1回の清掃 (本工場1台 第2工場1台)						
資源の有効利用 廃棄物の削減	廃棄物の分別の明確化と徹底 1/月の点検 評価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	分別の意識が定着した	
	廃棄物置場の表示 古紙分別による可燃ごみの軽減と古紙のリサイクル 古紙置場の設置 古紙のリサイクル 評価	廃棄物置場の表示 1/月の点検			廃棄物置場の表示 1/月の点検			廃棄物置場の表示 1/月の点検			廃棄物置場の表示 1/月の点検					
	古紙置場の設置 古紙のリサイクル	古紙置場の設置 古紙のリサイクル			古紙置場の設置 古紙のリサイクル			古紙置場の設置 古紙のリサイクル			古紙置場の設置 古紙のリサイクル			裏紙の使用が定着した		
総排水量削減	節水の啓発活動 節水の呼びかけ・表示 評価	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	0	節水の意識が向上してきた	
	節水の呼びかけ・表示	節水の呼びかけ・表示			節水の呼びかけ・表示			節水の呼びかけ・表示			節水の呼びかけ・表示					
グリーン購入	グリーン購入の推進 グリーン購入品目数の拡大 評価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	再生紙に切替済み	
	グリーン購入品目数の拡大	グリーン購入品目数の拡大			グリーン購入品目数の拡大			グリーン購入品目数の拡大			グリーン購入品目数の拡大					
自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する項目	工程内不良の削減 現状把握・改善 評価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	品質への意識が向上した	
	現状把握・改善	各自対策継続			各自対策継続			各自対策継続			各自対策継続					

- ・1ヶ月に1回集まり進捗確認をする
- ・評価 非常によくできた=0 概ねできた=○ まずまず=△ あまりできなかった=x
- ・取り組み方法は、環境への取組の自己チェックを参考にする
- ・3ヶ月ごとに自己評価する
- ・年度終了後に1年の評価(総括)を行う

# 環境活動計画書

## 前沢工場 2022年度

作成日：2023年4月1日

### 2022年度 環境活動計画書

前沢工場

実施責任者	佐藤
実施担当者	エコアクション委員会

承認	作成
新宮	大内

環境方針	重点取組項目 取り組み方法	スケジュール												総括	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
地球温暖化防止 (二酸化炭素削減)	コンプレッサー・チラー清掃推進 ・ロボット コンプレッサードレン抜き 方法 ・ロボット チラーフィルターコンデンサ清掃 ・定置 チラーフィルターコンデンサ清掃 (月に1回実施) 評価		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	計画通り運用できた。
	電気使用状況確認周知 方法 節電・節水啓蒙(掲示確認)3ヶ月毎 評価			◎			◎			◎				◎	計画通り運用できた。
	エアコン点検 方法 エアコン点検(4月,7月,11月,1月) 評価				x	◎			◎		x	◎			計画通りではなかったが、実施した。
資源の有効利用 廃棄物の削減	設備工ア-漏れ確認 方法 漏れ設備の確認・改善 評価			◎		◎		◎	x				◎		点検・改善実施した。
	紙使用削減、古紙リサイクル 方法 裏紙の使用、古紙リサイクル 評価		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	裏紙を使用し、リサイクルした。
総排水量削減	節水の啓蒙 方法 節電・節水啓蒙(掲示確認)3ヶ月毎 評価			◎		◎		◎		◎			◎	呼び掛け実施した。	
グリーン購入															
自らが生産・販売提供する製品及びサービスに関する項目	工程内不良の削減 方法 工程内不良の削減 把握・改善 評価	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	報告実施できている。	
	緊急時訓練 方法 9月(重油漏れ) 評価						◎							計画通り実施できた。	

- ・評価 非常によくできた=◎ 概ねできた=○ まずまず=△ あまりできなかった=x
- ・取り組み方法は、環境への取組の自己チェックを参考にする
- ・部門独自の取組は1点以上
- ・3ヶ月ごとに自己評価する
- ・年度終了後に1年の評価(総括)を行う

# 環境活動【一関工場（本社）】



油流出訓練



側溝清掃



# 環境活動【前沢工場】



油流出訓練



避難訓練



# 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

## 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

原単位基準(百万円)		1,000,000		
二酸化炭素排出係数(kg-co2/kwh)		0.522		
売上実績			2020/7~2021/6	2023/7~2024/6
		本社	734,629,748	950,000,000
		前沢	1,440,830,025	2,300,000,000
		全社	2,175,459,773	3,250,000,000
取組項目	管理指標	区分	2020年度	2023年度
			基準年	目標 基準年比-3%
二酸化炭素の排出総数	kg-CO <sub>2</sub>	本社	402,772	390,689
	kg-CO <sub>2</sub> /百万円		548.27	531.82
	kg-CO <sub>2</sub>	前沢	711,437	690,094
	kg-CO <sub>2</sub> /百万円		493.77	478.96
	kg-CO <sub>2</sub>	全社	1,114,210	1,080,783
電力使用量	総量(kwh)	本社	512.17	496.81
	kwh/百万円		376,376	365,085
	総量(kwh)	前沢	512.33	496.96
	kwh/百万円		682,160	661,695
灯油使用量	総量(L)	本社	473.45	459.25
	L/百万円		6,745	6,543
	総量(L)	前沢	9.18	8.91
A重油使用量	L/百万円		10,892	10,565
	総量(L)	本社	7.56	7.33
	L/百万円		8,541	8,285
	総量(L)	前沢	11.63	11.28
モータガス使用量	L/百万円		10,850	10,525
	総量(L)	本社	7.53	7.30
	L/百万円		0.0	0.0
	総量(m <sup>3</sup> )	前沢	0.00	0.00
軽油使用量	m <sup>3</sup> /百万円		2,186	2,121
	総量(m <sup>3</sup> )	本社	1.52	1.47
	m <sup>3</sup> /百万円		9,188	8,912
	総量(L)	前沢	12.51	12.13
ガソリン使用量	総量(L)	本社	4,107	3,984
	L/百万円		2.85	2.76
	総量(L)	前沢	1,893	1,836
	L/百万円		2.58	2.50
LPG使用量	総量(L)	本社	1,217	1,181
	L/百万円		0.84	0.82
	総量(m <sup>3</sup> )	前沢	30.1	29.2
	m <sup>3</sup> /百万円		0.0410	0.0397
LPG使用量	総量(m <sup>3</sup> )	本社	24.8	24.1
	m <sup>3</sup> /百万円		0.0172	0.0167
	前沢			

廃棄物の排出量削減				
取組項目	管理指標	区分	2020年度	2023年度
			基準年	目標 基準年比-3%
コピー用紙の使用量削減	総量(枚)	本社	235,750	228,678
	金額(円)		298,038	289,097
	総量(枚)	前沢	118,500	114,945
	金額(円)		112,550	109,174
産業廃棄物の排出量削減	総量(kg)	本社	850	825
	金額(円)		48,400	46,948
	総量(kg)	前沢	2,461	2,387
	金額(円)		40,355	39,144

上水道使用量の削減				
取組項目	管理指標	区分	2020年度	2023年度
			基準年	目標 基準年比-3%
上水道の使用量の削減	総量(m <sup>3</sup> )	本社	536	520
	金額(円)		157,729	152,997
	総量(m <sup>3</sup> )	前沢	389	377
	金額(円)		85,227	82,670

工程内不良率削減				
取組項目	管理指標	区分	2020年度	2023年度
			基準年	目標 基準年比-30%
工程内不良率削減	出荷数原単位 不良数/出荷数	本社	0.057%	0.040%
		前沢	0.151%	0.106%

グリーン購入の推進				
取組項目	管理指標	区分	2020年度	2023年度
			基準年	目標 基準年比+3%
事務用品グリーン 比率 (購入件数/総購入件数)	購入件数/総購入件数 比率	本社	88件/700件	-
			12.57%	12.95%
	購入件数/総購入件数 比率	前沢	17件/264件	-
			6.44%	6.63%

# 環境活動計画書

## 一関工場（本社）2023年度

2023年度 環境活動計画書

一関工場(本社)

作成日: 2023年3月14日

実施責任者	佐藤昭彦
実施担当者	IT7部の委員会

承認	作成
佐藤昭彦	佐藤昭彦

環境方針	重点取組項目 取り組み方法	スケジュール												総括		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
地球温暖化防止 (二酸化炭素削減)	電力使用電力の削減 朝礼等による節電への呼びかけ (2月の呼びかけ)	評価	-	0	-	-	0	-	-							
	朝礼等による節電への呼びかけ															
	朝礼等による節電への呼びかけ															
	朝礼等による節電への呼びかけ															
	朝礼等による節電への呼びかけ															
地球温暖化防止 (二酸化炭素削減)	冷暖房温度の設定(夏 28度 冬 20度) 設定温度の表示 (エアコン使用時期前に呼びかけ)	評価	-	-	0	-	-	-	-							
	設定温度の表示															
	設定温度の表示															
地球温暖化防止 (二酸化炭素削減)	コップ等の定期清掃		-	0	-	-	-	-	-							
	6ヶ月に1回の清掃 (本工場1台 第2工場1台)	評価														
資源の有効利用 廃棄物の削減	廃棄物の分別の明確化と徹底 廃棄物置場の表示 1/月の点検	評価	0	0	0	0	0	0	0							
	廃棄物置場の表示 1/月の点検															
	廃棄物置場の表示 1/月の点検															
資源の有効利用 廃棄物の削減	古紙分別による可燃ごみの軽減と古紙のリサイクル 古紙置場の設置 古紙のリサイクル	評価	0	0	0	0	0	0	0							
	古紙置場の設置 古紙のリサイクル															
総排水量削減	節水の啓発活動 節水の呼びかけ・表示	評価	-	0	-	-	0	-	-							
	節水の呼びかけ・表示															
グリーン購入	グリーン購入の推進 グリーン購入品目数の拡大	評価	0	0	0	0	0	0	0							
	グリーン購入品目数の拡大															
自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する項目	工程内不良の削減 現状把握・改善	評価	0	0	0	0	0	0	0							
	現状把握・改善															

- ・1ヶ月に1回集まり進捗確認をする
- ・評価 非常によくできた=0 概ねできた=0 まずまず=Δ あまりできなかった=x
- ・取り組み方法は、環境への取組の自己チェックを参考にする
- ・3ヶ月ごとに自己評価する
- ・年度終了後に1年の評価(総括)を行う

# 環境活動計画書

## 前沢工場 2023 年度

作成日: 2023年4月1日

### 2023 年度 環境活動計画書

前沢工場

実施責任者	佐藤
実施担当者	エコアクション委員会

承認	作成
新宮	丸山

環境方針	重点取組項目 取り組み方法	スケジュール												総括	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
地球温暖化防止 (二酸化炭素削減)	コンプレッサー・チラー清掃推進		○	○	○	○	○								
	・ロボット コンプレッサードレン抜き ・ロボット チラーフィルターコンデンサ清掃 方法 定置 チラーフィルターコンデンサ清掃 (月に1回実施)	評価	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気使用状況確認周知			○			○								
	節電・節水啓蒙(掲示確認)3ヶ月毎	評価			実施		実施			実施				実施	
	エアコン点検		○		x	○									
	エアコン点検(4月,7月,11月,1月)	評価	実施			実施			実施			実施			
資源の有効利用 廃棄物の削減	設備工アワー漏れ確認			○		○									
	漏れ設備の確認・改善	評価		実施		実施			実施				実施		
	紙使用削減、古紙リサイクル 裏紙の使用、古紙リサイクル	評価	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
総排水量削減	節水の啓蒙			○			○								
	節電・節水啓蒙(掲示確認)3ヶ月毎	評価		実施			実施			実施			実施		
グリーン購入															
自らが生産・販売提供する製品及びサービスに関する項目	工程内不良の削減		○	○	○	○	○								
	工程内不良の削減 把握・改善	評価	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	緊急時訓練						○								
	9月(重油漏れ)	評価					実施								

- ・評価 非常によくできた=◎ 概ねできた=○ まずまず=△ あまりできなかった=x
- ・取り組み方法は、環境への取組の自己チェックを参考にする
- ・部門独自の取組は1点以上
- ・3ヶ月ごとに自己評価する
- ・年度終了後に1年の評価(総括)を行う

# 環境関連法規取りまとめ評価結果

## 環境関連法規取りまとめ一覧表及び評価結果

登録簿更新日：2020年10月1日

遵守評価日：2023年10月25日

遵守評価の時期：代表者による見直しの前

法規制等の名称	該当する要求事項	関連条例による規制	該当する設備・項目	点検・測定頻度、実施時期	届出・報告・資格				順守評価	
					許可	届出報告	資格	届出先	確認	判定(○or×)
産業廃棄物処理法	・一般収集業者の許可証確認(写し保管)	12条3項、規則8条の2	・一般廃棄物(紙、木くず、生ごみなど)	・1回/年					許可証	○
	・産業収集運搬・処理業者との契約、許可証写し保管	12条4項、政令6条の2第3号	・産業廃棄物(金属類・廃プラスチック・廃ガラス・廃油・木製パレット)	・契約書/許可証につき1回/年					契約書・許可証	○
	・保管基準 60cm×60cm以上表示、飛散・浸透防止衛生管理	12条2項、規則8条1～3							金属類 廃プラスチック 廃ガラス 廃油	○
	・マニフェスト交付 A、B2、D、E票の保管(5年間)、D票90日、E票180日以内に送付されない場合は30日以内の知事への報告	12条の3および5、規則8条の19～38				○		知事	マニフェスト 最終処分地 現地確認(年1)	○ -
	・産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出 ・自社による運搬時の表示、書類携行	規則8条の27 12条、規則7条の2の2					○	知事	報告書	○
騒音・振動規制法	・特定施設の届出 ・規制基準の順守	県府条例による特定施設	空圧機 空調機	・新設/変更時(届出済みの2倍を超える台数設置)		○		奥州市環境保全課	新設(有 無)	無 -
毒物及び劇物取締法	・盗難/漏洩防止 ・容器への表示 ・保管施設への表示		・試薬類	作業終了時					現場観察	-
浄化槽法	・設置届/設置後の水質検査 ・浄化槽の保守点検及び清掃 ・毎年1回の指定検査機関による水質検査	法第2条、法第7条、法11条、規則6条2項	浄化槽(20人槽)			○		知事	・保守点検及び 清掃記録 ・水質検査記録	○
土壌汚染対策法	土壌汚染状況調査									-
フロン排出抑制法	・簡易点検・定期点検 ・フロンガスの充填に関する事		第1種特定製品(冷媒としてフロン類が充填されている機器)	3か月に1回以上					点検表確認	○
消防法	・危険物保管の指定数量以上の許可申請 ・危険物保管の指定数量以上の危険物取扱者の届出	・危険物保管の指定数量1/5以上の届出 ・指定可燃物の指定数量以上の届出	灯油 シンナー		○		○	消防署	資格の有無 現場観察 現場観察	○ ○

## 環境関連法規取りまとめ一覧表及び評価結果

登録簿更新日：2020年10月1日

遵守評価日：2023年10月25日

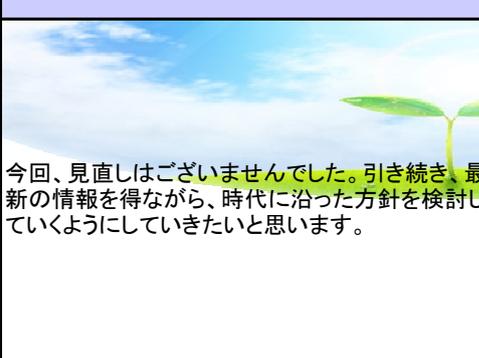
遵守評価の時期：代表者による見直しの前

法規制等の名称	該当する要求事項	関連条例による規制	該当する設備・項目	点検・測定頻度、実施時期	届出・報告・資格				順守評価	
					許可	届出報告	資格	届出先	確認	判定(○or×)
産業廃棄物処理法	・一般収集業者の許可証確認(写し保管)	12条3項、規則8条の2	・一般廃棄物(紙、木くず、生ごみなど)	・1回/年					許可証	○
	・産業収集運搬・処理業者との契約、許可証写し保管	12条4項、政令6条の2第3号	・産業廃棄物(金属類・廃プラスチック・廃ガラス・廃油・木製パレット)	・契約書/許可証につき1回/年					契約書・許可証	○
	・保管基準 60cm×60cm以上表示、飛散・浸透防止衛生管理	12条2項、規則8条1～3							金属類 廃プラスチック 廃ガラス 廃油	○
	・マニフェスト交付 A、B2、D、E票の保管(5年間)、D票90日、E票180日以内に送付されない場合は30日以内の知事への報告	12条の3および5、規則8条の19～38				○		知事	マニフェスト 最終処分地 現地確認(年1)	○ -
	・産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出 ・自社による運搬時の表示、書類携行	規則8条の27 12条、規則7条の2の2					○	知事	報告書	○
騒音・振動規制法	・特定施設の届出 ・規制基準の順守	県府条例による特定施設	空圧機 空調機	・新設/変更時(届出済みの2倍を超える台数設置)		○		奥州市環境保全課	新設(有 無)	無 -
毒物及び劇物取締法	・盗難/漏洩防止 ・容器への表示 ・保管施設への表示		・試薬類	作業終了時					現場観察	-
浄化槽法	・設置届/設置後の水質検査 ・浄化槽の保守点検及び清掃 ・毎年1回の指定検査機関による水質検査	法第2条、法第7条、法11条、規則6条2項	浄化槽(12人槽)					知事	・保守点検及び 清掃記録 ・水質検査記録	○
フロン排出抑制法	・簡易点検・定期点検 ・フロンガスの充填に関する事		第1種特定製品(冷媒としてフロン類が充填されている機器)	3か月に1回以上					点検表確認	○
消防法	・危険物保管の指定数量以上の許可申請 ・危険物保管の指定数量以上の危険物取扱者の届出	・危険物保管の指定数量1/5以上の届出 ・指定可燃物の指定数量以上の届出	灯油 シンナー		○		○	消防署	資格の有無 現場観察 現場観察	○ ○

全ての工場に於いて、違反等はありませんでした。  
今後も法改正情報や関連法規等を注視し、法令遵守を遂行していきます。

# 代表者による全体評価と見直しの結果

## 代表者による全体評価と見直しの結果

項目	見直しに必要な情報（環境管理責任者）	代表者による全体の評価	変更の必要有無
環境経営方針	 <p>今回、見直しはございませんでした。引き続き、最新の情報を得ながら、時代に沿った方針を検討していくようにしていきたいと思えます。</p>	<p>会社方針にもある「不良30%削減」を全工場達成することが出来、良い結果がみられます。引き続き工程内不良の削減を最重要項目として、今後の計画に織り込んでください。</p>	<p>有 <input type="checkbox"/></p> <p>無 <input checked="" type="checkbox"/></p>
環境経営目標及び環境経営計画	<p>①エコアクション内部監査を、ISO監査と同時に行いました。、前回指摘のチェックリストを用いた監査を実施いたしました。</p> <p>②環境目標に対しての達成度は、おおむね達成しておりますが一部未達もございました。来期に向け、改善を図っていききたいと思えます。</p>	<p>さらなる工程内不良の削減に向けて、お客様の工場見学や、社員教育を実施し、品質に対する社員の知識、意識向上に努めること。</p>	<p>有 <input type="checkbox"/></p> <p>無 <input checked="" type="checkbox"/></p>
実施体制	<p>実施体制の変更はありません。</p>	<p>計画に対する進捗や、成果の確認体制の強化をすること。</p>	<p>有 <input type="checkbox"/></p> <p>無 <input checked="" type="checkbox"/></p>
【 総括 】	<p>2022年度は、新型コロナウイルスや、半導体不足、物価の高騰等、事業活動にも大きな変化が生じ、行動自体が狭くなりました。エコアクション委員会自体の活動の自粛する場面もあり、思うような活動もできなかったとも思えます。2工場で協力しながら且つ競いながら、環境活動を委員会を中心に推進していくこと。特に工程内不良の削減を最重要項目に位置づけ、品質管理、各工場の責任者と連携し、取り組んで下さい。その中で、前沢工場(自動車部門)は売上が60%以上増加した事で環境目標が未達成になったと考えられます。今後は売上に変動されない実態調査が出来たら望ましいので、改めるようにしてください。</p>		
	<p>見直し日 2023年10月20日</p>	<p>株式会社 長島製作所 代表取締役 新宮由紀子</p>	

## 《お問い合わせ》

株式会社 長島製作所

〈環境経営事務局〉

一関工場（本社）

〒021-0822

岩手県一関市東台1-4-34

TEL：0191-23-3850 FAX：0191-23-3851

e-mail：[ngsmss@poplar.ocn.ne.jp](mailto:ngsmss@poplar.ocn.ne.jp)

前沢工場

〒029-4205

岩手県奥州市前沢区新城58番地1

TEL：0197-56-7881 FAX：0197-56-7882